

ほほは笑み

返して。。。

2

子育ての悩みを解決

新居の両親を前に、香織さん(仮名)の母は涙を流した。昨年夏、家庭司士の顔合わせの時、「自分一人で育てたので行儀が違ってないかもしれない」と母がお嬢さんを見た。お嬢さんが涙を流してはくれたが、自分も涙が止まらなかつた。新居の両親、香織さんも涙が止まらなかつた。

「お嬢さんが離婚して以来、母の言葉が目につくようになってきた。原因は父の借金だったため、妹と二人の母子家庭は自力で生きていかなければならなかつた。母は、毎日工場、夕食後は仕出の仕事をし、朝は朝方、わずかな暇時間、香織さんは母の口元を手をかけるのが日課となつた。息を吐いているかな、そんな心配をしなければならなかつた。母は一度も離婚をほしきなかつた。自分の物な一切買わない母の背中を見て、「面倒はかけられない」と自然に思えた。選挙会をめぐり、福岡市で保身士として働いてい

困窮を乗り越えて

とフルタイムで働きにくく、保育所不足もある。父子家庭も含め、困窮するひとり親は少なくない。

職場を転々とする元父、一人で暮らすのもままらなからしい。長男である香織さん(18)の母は養育費を請求したものの、支払われる見込みはなかつた。離婚するまで主婦だったが、乳飲み子の赤ちゃんを抱えて働き始めた。豆腐店、ガソリンスタンド、介護、慣れない

仕事を朝から晩まで、そんな母は物心がついてから一度もわがままを言ったことがなかつたという。

それが高校3年になり、卒業後の進路を相談したとき、初めて希望を口にしたら、開校にある専門学校に行きたい。母が通学の間、暗中してきた魚釣り。それを存続してほしいの学校がある。聞いた。「あなたがあんなら、行ってやがて。持帰ってんれた。

「だが、早くに親を失った母の姿が目につかんだ。これ以上面かたを親に押しつけて死んでしまふ。俺が諦めればいい話。やはり就職しよう。

「だからといって不公平は許されない。養育費は子どもの権利、親の義務なのだから。離婚問題に詳しい福岡市の弁護士、岩城和

「だが、早くに親を失った母の姿が目につかんだ。これ以上面かたを親に押しつけて死んでしまふ。俺が諦めればいい話。やはり就職しよう。

「だが、早くに親を失った母の姿が目につかんだ。これ以上面かたを親に押しつけて死んでしまふ。俺が諦めればいい話。やはり就職しよう。

「だが、早くに親を失った母の姿が目につかんだ。これ以上面かたを親に押しつけて死んでしまふ。俺が諦めればいい話。やはり就職しよう。



就職で福岡市に転居する香織さん(仮名)が、お嬢さん(仮名)と面談中。お嬢さんはお嬢さん(仮名)の母を支援している。

夫が単身赴任中の妊婦生活。心構えは？

出身地を1りの婦人の単身赴任の妊婦生活。心構えは？

仕事で福岡市に転居するお嬢さん(仮名)の母は、夫が単身赴任中、一人で暮らすのもままらなからしい。長男である香織さん(18)の母は養育費を請求したものの、支払われる見込みはなかつた。離婚するまで主婦だったが、乳飲み子の赤ちゃんを抱えて働き始めた。豆腐店、ガソリンスタンド、介護、慣れない

夫婦

「お嬢さん(仮名)の母は、夫が単身赴任中、一人で暮らすのもままらなからしい。長男である香織さん(18)の母は養育費を請求したものの、支払われる見込みはなかつた。離婚するまで主婦だったが、乳飲み子の赤ちゃんを抱えて働き始めた。豆腐店、ガソリンスタンド、介護、慣れない

「お嬢さん(仮名)の母は、夫が単身赴任中、一人で暮らすのもままらなからしい。長男である香織さん(18)の母は養育費を請求したものの、支払われる見込みはなかつた。離婚するまで主婦だったが、乳飲み子の赤ちゃんを抱えて働き始めた。豆腐店、ガソリンスタンド、介護、慣れない

新訊 男女

シリーズ第16部

代さんは厳しく指摘する。不払いの場合、家庭裁判所に申し立て、最終的には強制執行によって給与を差し押さえる方法もある。

一方、香織さんや香織さんの場合は違いますが、現金交流をさせなければいけないと考え、養育費を請求しない人も多いという。岩城さんは「養育費と借金別問題、全ては子どものためです」ときっぱり。また、ひとり親の頭張りだけでは限界があり「就労環境を改善し、児童扶養手当など国の支援制度をもっと活用しやすくする必要がある」と話す。

「お嬢さん(仮名)の母は、夫が単身赴任中、一人で暮らすのもままらなからしい。長男である香織さん(18)の母は養育費を請求したものの、支払われる見込みはなかつた。離婚するまで主婦だったが、乳飲み子の赤ちゃんを抱えて働き始めた。豆腐店、ガソリンスタンド、介護、慣れない

「お嬢さん(仮名)の母は、夫が単身赴任中、一人で暮らすのもままらなからしい。長男である香織さん(18)の母は養育費を請求したものの、支払われる見込みはなかつた。離婚するまで主婦だったが、乳飲み子の赤ちゃんを抱えて働き始めた。豆腐店、ガソリンスタンド、介護、慣れない

「お嬢さん(仮名)の母は、夫が単身赴任中、一人で暮らすのもままらなからしい。長男である香織さん(18)の母は養育費を請求したものの、支払われる見込みはなかつた。離婚するまで主婦だったが、乳飲み子の赤ちゃんを抱えて働き始めた。豆腐店、ガソリンスタンド、介護、慣れない

生活

FAX 092 (711) 6243
メール bunka@nishinippon.co.jp

★炊飯器で甘酒
(容量=1020*5%、塩分0%)

【材料=出来上がり】

成年後いのため人々、法支援するの老親がたまに子に親でた不安もることで具体的成年後見ど各種業ほか、介や福祉入上監護の適切な方もちろん日用品のいなど目は、本人せ入。

実家の母は便利です。使い勝手がいいし、暮らして楽々。あれこれとある意味、親者にもあります。